

2023(令和5)年度 予算の概要

	ページ
I. 2023(令和5)年度予算の規模	1
II. 2023(令和5)年度予算	3

2023（令和5）年度予算の概要

2023年度は、中長期財政計画において第3期事業（2023年度～2028年度）の初年度となります。

学部の再編を行い、化学生命学部・情報学部の開設、湘南ひらつかキャンパスから移転した理学部を加え、工学部・建築学部と合わせて理工系5学部が横浜キャンパスに集結することなどから、重点事業として掲げた「理工系学部の横浜キャンパス集結による学びの充実、内部質保証体制の確立に向けた組織再編、財政基盤の確立とキャンパス新総合計画の推進」等に配慮をした予算措置を行います。

引き続き、キャンパス新総合計画を着実に実行し、安心・安全な教育研究環境の整備に努めます。

新教育組織の構築と推進等の将来構想実行計画（2018-2028）を推進し、創立100周年、更にその先を見据え、競争力の強化、魅力ある学園づくりを進めて参ります。

I. 2023（令和5）年度予算の規模

※万円未満四捨五入で表示、「前年度比」は2023年3月16日の補正予算との対比で表記しています。

1-1. 資金収支

前(2022)年度繰越支払資金	153億 8,352万円	(前年度比	14億 9,533万円減、	8.9%減)
当(2023)年度資金収入	346億 3,564万円	("	26億 2,433万円減、	7.0%減)
当(2023)年度資金支出	356億 1,779万円	("	31億 3,751万円減、	8.1%減)
翌(2024)年度繰越支払資金	144億 137万円	("	9億 8,216万円減、	6.4%減)

1-2. 活動区分資金収支

教育活動資金収支差額	19億 6,560万円	(前年度比	22億 3,765万円減、	822.5%減)
施設整備等活動資金収支差額	△16億 3,716万円	("	10億 3,299万円増、	171.0%増)
その他の活動資金収支差額	△13億 1,059万円	("	6億 9,148万円増、	111.7%増)
支払資金の増減額	△9億 8,216万円	("	5億 1,318万円減、	34.3%減)

2. 事業活動収支

事業活動収入計 (A)	273 億	9,431 万円	(前年度比	1 億	4,713 万円増	0.5%増)
事業活動支出計 (B)	291 億	6,753 万円	("	13 億	1,506 万円減	4.3%減)
予備費 (C)		1 億円				
基本金組入前当年度収支差額 (D) = (A-B-C)	△18 億	7,322 万円	("	14 億	6,219 万円増	43.8%増)
基本金組入額合計 (E)	△20 億	953 万円	("	4 億	5,706 万円増	29.4%増)
当年度収支差額 (F) = (D-E)	△38 億	8,275 万円	("	10 億	514 万円増	20.6%増)
前(2022)年度繰越収支差額	△339 億	2,489 万円	("	48 億	8,789 万円増	16.8%増)
翌(2024)年度繰越収支差額	△378 億	764 万円	("	38 億	8,275 万円増	11.4%増)
事業活動収支差額比率 (G) = (D/A)		△6.8%	("		5.4 ppt 増)

3. 予測貸借対照表

資産の部合計	1,431 億	909 万円	(前年度比	25 億	5,070 万円減)
負債の部合計	205 億	5,303 万円	("	6 億	7,748 万円減)
純資産の部合計	1,225 億	5,606 万円	("	18 億	7,322 万円減)
運用可能資産	310 億	3,770 万円	("	4 億	9,033 万円減)

※運用可能資産=特定資産+現金預金+長短有価証券+未収入金-流動負債-第4号基本金

注) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

II. 2023(令和5)年度予算

予算策定にあたって

2023年度は中長期財政計画において第3期事業（2023年度～2028年度）の初年度にあたり、引き続き、財政の安定を目指し経費の見直しを進めてまいります。

1-1. 資金収支予算

資金収支予算は、2023年度（2023年4月1日から2024年3月31日）の資金の動きと学校法人の諸活動の全て（キャッシュフロー）を予算として明らかにしたものです。

○資金収支予算の概要

2023年度の資金収支予算の規模は、前年度比41億1,967万円減の500億1,916万円を見込んでいます。

資金収入合計は、前年度比26億2,433万円減の346億3,564万円となり、前年度繰越支払資金（2022年度から繰り越される予定の現金預金）は、153億8,352万円を見込んでいます。

一方、資金支出合計は、前年度比31億3,751万円減の356億1,779万円となり、翌年度繰越支払資金（2024年度へ繰り越す予定の現金預金）は、前年度比9億8,216万円減の144億137万円を見込んでいます。

（1）キャンパス新総合計画の推進

「理工系教育組織の改組、キャンパス新総合計画の推進」について計画を確実に実行するために、積み立てた特定資産を活用し予算措置を行います。

具体的な事業内容として、建築学部開設に伴う8、9号館改修、理工系学部等施設移転に伴う5、6号館の改修を予定しています。また、体育・スポーツ施設整備として中山キャンパス・横浜キャンパスの体育館等の改修計画を進めていく予定です。

（2）将来構想実現に向けた特定資産の活用

将来構想実現に向けた諸施策を実施するための財源の確保を目的とし、計画的に特定資産への積み立てを行っています。2023年度も、キャンパス新総合計画の支払い資金として積み立てた資金を活用します。

また、みなとみらいキャンパスに係る借入金の返済資金として、借入金返済引当特定資産へ積み立てを行います。

①将来構想推進引当特定資産

将来構想の実現に向け、2011年度から18年間の計画で累積200億円を積み立てます。一方で2023年度には、キャンパス新総合計画等の支払財源として10億円を取り崩す予定です。

積立総額 200 億円

2022 年度末 残高	2023 年度 積立額	2023 年度 取崩額	2023 年度末 残高	2023 年度末 累積積立額
34 億 3,580 万円	11 億円	10 億円	35 億 3,580 万円	143 億円

組入計画 2026 年度まで毎年度 11 億円、2027・2028 年度各年度 12 億円を積立

②借入金返済引当特定資産

2024 年度のみなとみらいキャンパスに係る借入金の返済に充当するため、2023 年度は 7 億 2,000 万円を積み立てます。

2023 年度は、2022 年度に積み立てた 7 億 2,000 万円を取り崩し返済に充当します。

注)1. 文中の金額は、万円未満の端数を四捨五入しているため、計算上一致しない場合があります。

2. 文中の「前年度比」は、2023 年 3 月 16 日の補正予算との対比で表記しています。

2023年度資金収支予算

【資金収入の部】

科 目	2023年度予算額	2022年度予算額	増減
学生生徒等納付金収入	215億5,880万円	211億7,241万円	3億8,639万円
手数料収入	9億9,249万円	9億8,883万円	366万円
寄付金収入	1億7,830万円	2億5,240万円	△7,410万円
補助金収入	35億9,317万円	33億9,009万円	2億308万円
（国庫補助金収入）	32億3,853万円	30億1,845万円	2億2,008万円
（地方公共団体補助金収入）	3億5,464万円	3億7,164万円	△1,700万円
資産売却収入	0円	0円	0円
付随事業・収益事業収入	4億9,592万円	4億7,351万円	2,241万円
受取利息・配当金収入	1億3,380万円	1億1,586万円	1,794万円
雑収入	3億8,926万円	7億7,705万円	△3億8,779万円
借入金等収入	0円	0円	0円
前受金収入	51億5,253万円	47億355万円	4億4,897万円
その他の収入	73億8,745万円	111億2,496万円	△37億3,752万円
資金収入調整勘定	△52億4,607万円	△57億3,870万円	4億9,263万円
資金収入合計	346億3,564万円	372億5,997万円	△26億2,433万円
前年度繰越支払資金	153億8,352万円	168億7,886万円	△14億9,533万円
収入の部合計	500億1,916万円	541億3,883万円	△41億1,967万円

【資金支出の部】

科 目	2023年度予算額	2022年度予算額	増減
人件費支出	136億6,421万円	141億5,380万円	△4億8,959万円
教育研究経費支出	99億554万円	105億1,884万円	△6億1,330万円
管理経費支出	21億3,145万円	22億1,965万円	△8,821万円
借入金等利息支出	3,594万円	3,880万円	△287万円
借入金等返済支出	6億8,888万円	7億3,888万円	△5,000万円
施設関係支出	10億8,445万円	40億2,515万円	△29億4,070万円
設備関係支出	5億9,536万円	10億6,023万円	△4億6,488万円
資産運用支出	73億5,500万円	58億9,014万円	14億6,486万円
その他の支出	6億2,589万円	6億5,189万円	△2,600万円
〔予備費〕	1億円	1億円	0円
資金支出調整勘定	△5億6,893万円	△6億4,208万円	7,316万円
資金支出合計	356億1,779万円	387億5,530万円	△31億3,751万円
翌年度繰越支払資金	144億137万円	153億8,352万円	△9億8,216万円
支出の部合計	500億1,916万円	541億3,883万円	△41億1,967万円
支払資金の増減額	△9億8,216万円	△14億9,533万円	5億1,318万円

注1) 2022年度予算額は、補正予算額(2023年3月16日補正)

注2) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

【収入の部】

○ 学生生徒等納付金収入

大学学部入学定員超過率1.0倍、理工系学部及び附属中学校の学費改定等を加味し積算した結果、前年度予算比3億8,639万円増の215億5,880万円を見込んでいます。

○ 手数料収入

2022年度の実績を踏まえ、前年度予算比366万円増の9億9,249万円を見込んでいます。

○ 寄付金収入

みなとみらいキャンパス開設整備募金の募集が終了し、新たにキャンパス新総合計画事業募金を加えた創立100周年記念募金への寄付金の他、米田吉盛教育奨学基金など学生の奨学金、教育活動、課外活動などへの支援、教員の研究活動などに対する寄付として1億7,830万円を見込んでいます。

○ 補助金収入

経常費補助金や高等教育修学支援新制度の授業料等減免費交付金など35億9,317万円を見込んでいます。

○ 受取利息・配当金収入

現状の金利動向及び運用予定資金額を踏まえ、1億3,380万円を見込んでいます。

【支出の部】

○ 人件費支出

前年度予算比4億8,959万円減の136億6,421万円を計上します。

職員人件費支出を5,195万円減の45億8,658万円、退職金支出を5億9,167万円減の3億2,218万円で見込んでいます。

○ 教育研究経費支出

前年度予算比6億1,330万円減の99億554万円を計上します。

消耗品費支出が学部改編に伴う準備等により2億1,339万円増、支払修繕費支出が計画的な施設の修繕等により1億367万円増を見込んでいます。

一方、前年度に理学部移転費用として計上されていた経費がなくなったこと等により委託費支出は9億5,821万円減を見込んでいます。

○ 管理経費支出

前年度予算比8,821万円減の21億3,145万円を計上します。

理学部の横浜キャンパス移転に伴い、湘南ひらつかキャンパスにおいて委託していたバスの運行がなくなったこと等により、委託費支出は7,780万円減を見込んでいます。

○ 施設関係支出

前年度予算比29億4,070万円減の10億8,445万円を計上します。

2023年度の主な事業は、建築学部開設に伴う8、9号館改修、理工系学部等施設移転に伴う5、6号館の改修です。

1-2. 活動区分資金収支予算

2023年度活動区分資金収支予算

区 分 / 科 目	2023年度予算額	2022年度予算額	増減
教育活動による資金収支			
収入 (A)	271億8,914万円	269億5,341万円	2億3,572万円
学生生徒等納付金収入	215億5,880万円	211億7,241万円	3億8,639万円
手数料収入	9億9,249万円	9億8,883万円	366万円
特別寄付金収入	1億5,950万円	2億5,240万円	△9,290万円
経常費等補助金収入	35億9,317万円	32億8,921万円	3億396万円
付随事業収入	4億9,592万円	4億7,351万円	2,241万円
雑収入	3億8,926万円	7億7,705万円	△3億8,779万円
支出 (B)	257億120万円	268億9,229万円	△11億9,109万円
人件費支出	136億6,421万円	141億5,380万円	△4億8,959万円
教育研究経費支出	99億554万円	105億1,884万円	△6億1,330万円
管理経費支出	21億3,145万円	22億1,965万円	△8,821万円
差引 (C) = (A-B)	14億8,793万円	6,112万円	14億2,681万円
調整勘定等 (D)	4億7,767万円	△3億3,317万円	8億1,084万円
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	19億6,560万円	△2億7,205万円	22億3,765万円
施設整備等活動による資金収支			
収入 (F)	17億5,933万円	54億2,088万円	△36億6,156万円
施設設備寄付金収入	1,880万円	0円	1,880万円
施設設備補助金収入	0円	1億88万円	△1億88万円
施設設備売却収入	0円	0円	0円
特定資産取崩収入	17億4,053万円	53億2,000万円	△35億7,948万円
支出 (G)	34億8,981万円	60億3,052万円	△25億4,071万円
施設・設備関係支出	16億7,981万円	50億8,538万円	△34億557万円
特定資産繰入支出	18億1,000万円	9億4,514万円	8億6,486万円
差引 (H) = (F-G)	△17億3,048万円	△6億964万円	△11億2,084万円
調整勘定等 (I)	9,332万円	547万円	8,785万円
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△16億3,716万円	△6億417万円	△10億3,299万円
小計 (K) = (E+J)	3億2,844万円	△8億7,622万円	12億466万円
その他の活動による資金収支			
収入 (L)	50億6,530万円	51億9,810万円	△1億3,280万円
借入金等収入	0円	0円	0円
特定資産取崩収入	49億2,000万円	50億7,000万円	△1億5,000万円
その他収入	1,150万円	1,224万円	△74万円
受取利息・配当金収入	1億3,380万円	1億1,586万円	1,794万円
支出 (M)	63億7,082万円	58億2,368万円	5億4,714万円
借入金等返済支出	6億8,888万円	7億3,888万円	△5,000万円
特定資産繰入支出	55億4,500万円	49億4,500万円	6億円
その他支出	1億100万円	1億100万円	0円
借入金等利息支出	3,594万円	3,880万円	△287万円
差引 (N) = (L-M)	△13億552万円	△6億2,559万円	△6億7,994万円
調整勘定等 (O)	△507万円	648万円	△1,155万円
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	△13億1,059万円	△6億1,911万円	△6億9,148万円
支払資金の増減額 (Q) = (K+P)	△9億8,216万円	△14億9,533万円	5億1,318万円
前年度繰越支払資金 (R)	153億8,352万円	168億7,886万円	△14億9,533万円
翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)	144億137万円	153億8,352万円	△9億8,216万円

注1) 2022年度予算額は、補正予算額(2023年3月16日補正)

注2) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

活動区分資金収支予算は、資金収支予算を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に区分し、活動ごとの資金の流れを明らかにしたものです。

(1) 教育活動

「教育活動」の収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、特別寄付金収入、經常費等補助金収入、付随事業収入、雑収入などです。寄付金収入及び補助金収入のうち、施設設備に係る寄付金、補助金は、「施設整備等活動」の収入に区分されます。

「教育活動」の支出は、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出です。

2023年度の教育活動資金収入計(A)は、271億8,914万円、教育活動資金支出計(B)は、257億120万円で、差引(C)14億8,793万円となり、調整勘定等(D)4億7,767万円を加味した教育活動資金収支差額(E)は、19億6,560万円となる見込みです。

(2) 施設整備等活動

「施設整備等活動」の収入は、施設整備寄付金収入、施設設備補助金収入や施設設備の整備を目的とした特定資産取崩収入などです。

「施設整備等活動」の支出は、施設・設備関係支出や施設設備の整備を目的とした特定資産繰入支出です。

2023年度の施設整備等活動資金収入計(F)は、特定資産の取崩収入などにより17億5,933万円、施設整備等活動資金支出計(G)は、建築学部開設に伴う8、9号館改修、理工系学部等施設移転に伴う改修等により34億8,981万円で、差引(H)△17億3,048万円となり、施設整備等活動資金収支差額(J)は、△16億3,716万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額(E)と施設整備等活動資金収支差額(J)の計(K)は、3億2,844万円となる見込みです。

(3) その他の活動

「その他の活動」の収入は、施設設備の整備を目的とした特定資産以外の第3号基本金などの特定資産取崩収入、受取利息・配当金収入などです。

「その他の活動」の支出は、借入金等返済支出、施設設備の整備を目的とした特定資産以外の第3号基本金などの特定資産繰入支出、借入金等利息支出などです。

2023年度のその他の活動資金収入計(L)は、50億6,530万円、その他の活動資金支出計(M)は、63億7,082万円で、差引(N)△13億552万円となり、調整勘定等(O)△507万円を加味したその他の活動資金収支差額(P)は、△13億1,059万円となる見込みです。

以上の結果、支払資金の増減額(Q)は、△9億8,216万円となる見込みで、前年度繰越支払資金(R)153億8,352万円を加えた翌年度繰越支払資金(S)は、144億137万円となる見込みです。

2. 事業活動収支予算

2023年度事業活動収支予算

区 分 / 科 目	2023年度予算額	2022年度予算額	増減
教育活動収支			
教育活動収入計 (A)	271億8,914万円	268億8,251万円	3億662万円
学生生徒等納付金	215億5,880万円	211億7,241万円	3億8,639万円
手数料	9億9,249万円	9億8,883万円	366万円
寄付金	1億5,950万円	1億8,150万円	△2,200万円
經常費等補助金	35億9,317万円	32億8,921万円	3億396万円
付随事業収入	4億9,592万円	4億7,351万円	2,241万円
雑収入	3億8,926万円	7億7,705万円	△3億8,779万円
教育活動支出計 (B)	290億3,122万円	299億358万円	△8億7,236万円
人件費	136億4,587万円	141億4,883万円	△5億295万円
教育研究経費	128億4,975万円	132億8,677万円	△4億3,702万円
管理経費	25億3,560万円	24億6,798万円	6,762万円
徴収不能額等	0円	0円	0円
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	△18億4,208万円	△30億2,107万円	11億7,898万円
教育活動外収支			
教育活動外収入計 (D)	1億3,380万円	1億1,586万円	1,794万円
受取利息・配当金	1億3,380万円	1億1,586万円	1,794万円
その他の教育活動外収入	0円	0円	0円
教育活動外支出計 (E)	3,594万円	3,880万円	△287万円
借入金等利息	3,594万円	3,880万円	△287万円
その他の教育活動外支出	0円	0円	0円
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	9,786万円	7,706万円	2,080万円
經常収支差額 (G) = (C+F)	△17億4,423万円	△29億4,401万円	11億9,979万円
特別収支			
特別収入計 (H)	7,138万円	2億4,881万円	△1億7,743万円
資産売却差額	0円	0円	0円
その他の特別収入	7,138万円	2億4,881万円	△1億7,743万円
特別支出計 (I)	1億37万円	5億4,021万円	△4億3,984万円
資産処分差額	1億37万円	5億4,021万円	△4億3,984万円
その他の特別支出	0円	0円	0円
特別収支差額 (J) = (H-I)	△2,899万円	△2億9,140万円	2億6,241万円
[予備費] (K)	1億円	1億円	0円
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	△18億7,322万円	△33億3,542万円	14億6,219万円
基本金組入額合計 (M)	△20億953万円	△15億5,247万円	△4億5,706万円
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△38億8,275万円	△48億8,789万円	10億514万円
前年度繰越収支差額 (O)	△339億2,489万円	△290億3,701万円	△48億8,789万円
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△378億764万円	△339億2,489万円	△38億8,275万円
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	273億9,431万円	272億4,718万円	1億4,713万円
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	291億6,753万円	304億8,259万円	△13億1,506万円
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	△6.8%	△12.2%	5.4ppt

注1) 2022年度予算額は、補正予算額(2023年3月16日補正)

注2) 万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

事業活動収支予算は、「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」と「臨時的活動」の各活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、「基本金組入額」を控除した当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状態を明らかにすることを目的としています。計算方法は、「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」と「臨時的活動」の各活動の収支を把握するとともに、全体の収支差額である「基本金組入前当年度収支差額」から「基本金組入額」を差し引いた残額を「当年度収支差額」として表しています。

(1) 経常収支（教育活動・教育活動外収支）の状況

学生生徒等納付金、手数料、経常費等補助金等の教育活動収入計（A）は、前年度予算比 3 億 662 万円増の 271 億 8,914 万円を見込んでいます。人件費、教育研究経費、管理経費等の教育活動支出計（B）は、前年度予算比 8 億 7,236 万円減の 290 億 3,122 万円を見込んでいます。教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は、前年度予算比 11 億 7,898 万円増の△18 億 4,208 万円を見込んでいます。

受取利息・配当金等の教育活動外収入計（D）は、前年度予算比 1,794 万円増の 1 億 3,380 万円を見込んでいます。借入金等利息等の教育活動外支出計（E）は、前年度予算比 287 万円減の 3,594 万円を見込んでいます。教育活動外収入計（D）から教育活動外支出計（E）を差し引いた教育活動外収支差額（F）は、前年度予算比 2,080 万円増の 9,786 万円を見込んでいます。

教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は、前年度予算比 11 億 9,979 万円増の△17 億 4,423 万円を見込んでいます。

(2) 特別収支の状況

施設整備に係る寄付等の特別収入計（H）7,138 万円から資産処分差額等の特別支出計（I）1 億 37 万円を差し引いた特別収支差額（J）は、前年度予算比 2 億 6,241 万円増の△2,899 万円となる見込みです。

(3) 基本金組入前当年度収支差額・事業活動収支差額比率

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は、△18 億 7,322 万円で、前年度予算比 14 億 6,219 万円増となる見込みです。また、基本金組入前当年度収支差額（L）を事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、前年度予算の△12.2%から△6.8%へ 5.4 ポイント増となっています。

(4) 当年度収支差額・翌年度繰越収支差額

基本金組入前当年度収支差額（L）△18 億 7,322 万円から基本金組入額合計（M）△20 億 953 万円を差し引いた当年度収支差額（N）は、前年度予算比 10 億 514 万円増の△38 億 8,275 万円となりました。前年度繰越収支差額（O）△339 億 2,489 万円を足した翌年度繰越収支差額（P）は、△378 億 764 万円を見込んでいます。

3. 予測貸借対照表

予 測 貸 借 対 照 表

(単位：百万円)

資産の部 科 目	2019年度 決算	2020年度 決算	2021年度 決算	2022年度予算 (3月16日補正)	2023年度予算	増減 (2023-2022)
固定資産 (A) = (B+C+D)	135,005	133,609	131,950	129,386	127,902	△1,484
有形固定資産 (B)	93,715	102,097	102,491	104,474	102,349	△2,125
土地	33,029	33,029	33,027	33,027	34,007	980
建物	29,256	52,509	52,132	54,239	51,693	△2,545
構築物	2,262	2,472	2,357	2,212	1,907	△305
教育研究用機器備品	1,535	2,569	2,680	3,610	3,309	△301
管理用機器備品	89	333	366	283	197	△86
図書	10,550	10,711	10,820	11,002	11,136	134
車輛	4	3	2	1	0	△1
建設仮勘定	16,990	470	1,107	100	100	0
特定資産 (C)	40,949	30,883	28,937	24,437	25,131	694
第2号基本金引当特定資産	10,872	3,742	3,942	1,442	1,442	0
第3号基本金引当特定資産	8,165	8,190	8,215	8,740	9,265	525
退職給与引当特定資産	5,030	5,030	5,030	5,030	5,030	0
施設整備引当特定資産	1,996	1,206	426	6	6	0
減価償却引当特定資産	6,000	6,200	5,400	3,900	4,000	100
借入金返済引当特定資産	900	780	770	720	720	0
将来構想推進引当特定資産	6,936	4,636	4,036	3,436	3,536	100
国際交流推進事業引当特定資産	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	0
教育設備引当特定資産	50	98	117	163	132	△31
その他の固定資産 (D)	341	629	523	475	422	△53
借地権	95	95	95	95	95	0
電話加入権	11	11	11	11	11	0
施設利用権	47	55	30	29	28	△1
ソフトウェア	1	314	256	201	144	△58
長期有価証券	60	60	60	60	60	0
長期貸付金	19	11	10	12	12	0
長期前払費用	102	78	55	61	67	6
出資金	6	6	6	6	6	0
流動資産 (E)	18,074	17,783	17,922	16,274	15,207	△1,067
現金預金	17,493	16,501	16,879	15,384	14,401	△982
未収入金	369	944	723	715	543	△173
貯蔵品	22	19	31	26	25	△1
短期貸付金	4	3	2	4	4	△0
立替金	6	40	30	16	19	3
前払金	176	268	251	125	211	86
仮払金	4	7	7	4	5	0
資産の部合計 (F) = (A+E)	153,079	151,392	149,872	145,660	143,109	△2,551
負債の部 科 目	2019年度 決算	2020年度 決算	2021年度 決算	2022年度予算 (3月16日補正)	2023年度予算	増減 (2023-2022)
固定負債 (G)	16,042	15,336	14,658	13,964	13,257	△707
長期借入金	9,036	8,297	7,558	6,869	6,180	△689
退職給与引当金	7,006	7,039	7,100	7,094	7,076	△18
流動負債 (H)	6,912	6,723	7,418	7,267	7,296	30
短期借入金	857	739	739	689	689	0
未払金	385	455	526	414	444	30
前受金	4,704	4,506	5,023	5,023	5,153	129
預り金	966	1,024	1,130	1,140	1,011	△129
負債の部合計 (I) = (G+H)	22,954	22,059	22,077	21,231	20,553	△677
純資産の部 科 目	2019年度 決算	2020年度 決算	2021年度 決算	2022年度予算 (3月16日補正)	2023年度予算	増減 (2023-2022)
基本金 (J)	149,766	153,998	156,833	158,354	160,364	2,010
第1号基本金	129,250	140,265	142,875	146,371	147,856	1,485
第2号基本金	10,872	3,742	3,942	1,442	1,442	0
第3号基本金	8,165	8,190	8,215	8,740	9,265	525
第4号基本金	1,479	1,801	1,801	1,801	1,801	0
繰越収支差額 (K)	△19,641	△24,666	△29,037	△33,925	△37,808	△3,883
翌年度繰越収支差額	△19,641	△24,666	△29,037	△33,925	△37,808	△3,883
純資産の部合計 (L) = (J+K)	130,126	129,333	127,796	124,429	122,556	△1,873
負債及び純資産の部合計 (M) = (I+L)	153,079	151,392	149,872	145,660	143,109	△2,551
【参考】						
運用可能資産	50,481	39,863	37,379	31,528	31,038	△490

注1) 運用可能資産 = 「特定資産」 + 「現金預金」 + 「長短有価証券」 + 「未収入金」 - 「流動負債」 - 「第4号基本金」

注2) 百万円未満の端数については四捨五入しているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

注3) 2019～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額（2023年3月16日補正）です。

貸借対照表は、期末における財政状態を示しています。資産が、どのような調達源泉、すなわち負債（借入金など）及び純資産（基本金、繰越収支差額）によってまかなわれているかを表示しています。

予測貸借対照表は、2023年度の収支予算に基づき、2024年3月末日の財政状態を予測したものです。

（１）資産の状況

2023年度末の資産の部合計（F）は、1,431億909万円で、2022年度末予測から25億5,070万円減となっています。特定資産は計画的な積み立てを行う一方、キャンパス新総合計画のために一部を取り崩す予定です。（積立金残高の推移については16ページを参照してください。）

（２）負債・純資産の状況

負債の部合計（I）は、205億5,303万円で、2022年度末予測に比べて6億7,748万円減となっています。借入金残高は、2023年度末に68億6,932万円となる見込です。（借入金残高の推移については15ページを参照してください。）

純資産の部合計（L）1,225億5,606万円のうち、基本金（J）は、1,603億6,370万円で、2022年度末予測に比べて20億953万円増を見込んでいます。

繰越収支差額（K）は、2022年度末予測から38億8,275万円減となったことにより、△378億764万円を見込んでいます。

（３）運用可能資産

運用可能資産[※]は特定資産をキャンパス新総合計画事業費のために一部を取り崩して支出すること等により310億3,770万円となり、2022年度末予測に比べて4億9,033万円減となる見込みです。

※運用可能資産

特定資産＋現金預金＋長短有価証券＋未収入金－流動負債－第4号基本金

【参考】経年比較(2019年度～2023年度)

事業活動収支の経年比較状況

事業活動収支計算書(主要項目)

(単位:百万円)

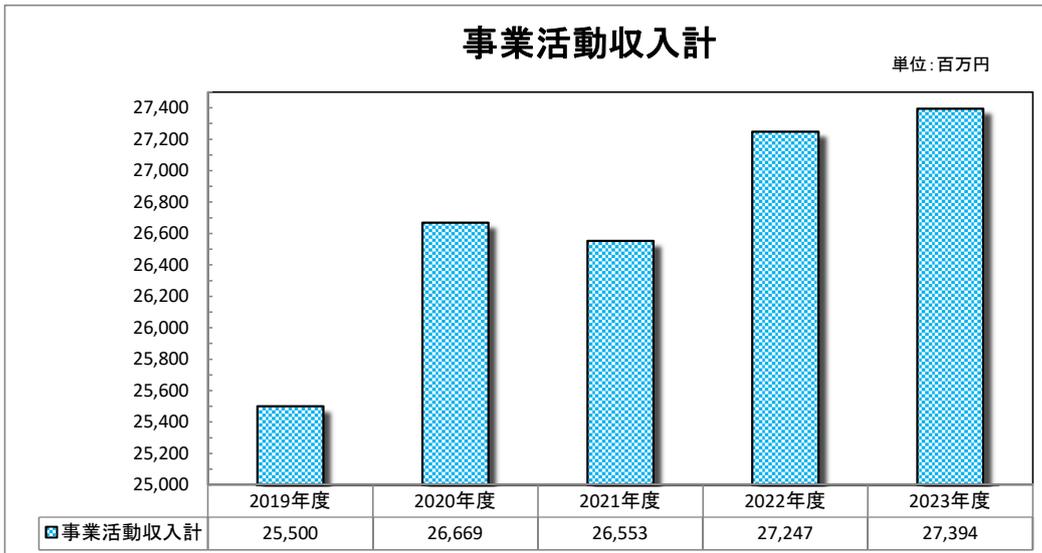
科 目	2019年度 決算額 構成比	2020年度 決算額 構成比	2021年度 決算額 構成比	2022年度 補正予算額 構成比	2023年度 予算額 構成比
【事業活動収入の部】					
事業活動収入計	25,500	26,669	26,553	27,247	27,394
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
教育活動収入計	25,250	26,250	26,167	26,883	27,189
	99.0%	98.4%	98.5%	98.7%	99.3%
学生生徒等納付金	20,390	20,750	20,606	21,172	21,559
	80.0%	77.8%	77.6%	77.7%	78.7%
寄付金	197	222	191	182	160
	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%	0.6%
経常費等補助金	2,303	3,260	3,298	3,289	3,593
	9.0%	12.2%	12.4%	12.1%	13.1%
上記以外の計	2,360	2,018	2,072	2,240	1,877
	9.3%	7.6%	7.8%	8.2%	6.9%
教育活動外収入計	154	141	142	116	134
	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%
受取利息・配当金	154	141	142	116	134
	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%
特別収入計	96	278	244	249	71
	0.4%	1.0%	0.9%	0.9%	0.3%
資産売却差額	0	0	39	0	0
	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
上記以外の計	96	278	205	249	71
	0.4%	1.0%	0.8%	0.9%	0.3%
【事業活動支出の部】					
事業活動支出計	24,162	27,462	29,688	30,483	29,168
	94.8%	103.0%	111.8%	111.9%	106.5%
教育活動支出計	24,031	27,360	28,885	29,904	29,031
	94.2%	102.6%	108.8%	109.8%	106.0%
人件費	12,797	13,711	13,587	14,149	13,646
	50.2%	51.4%	51.2%	51.9%	49.8%
教育研究経費	8,862	11,038	12,436	13,287	12,850
	34.8%	41.4%	46.8%	48.8%	46.9%
管理経費	2,372	2,611	2,861	2,468	2,536
	9.3%	9.8%	10.8%	9.1%	9.3%
(内数:減価償却額(教管計))	(1,935)	(2,169)	(2,775)	(3,016)	(3,348)
	(7.6%)	(8.1%)	(10.4%)	(11.1%)	(12.2%)
上記以外の計	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
教育活動外支出計	53	46	42	39	36
	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%
借入金等利息	53	46	42	39	36
	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%
特別支出計	78	55	762	540	100
	0.3%	0.2%	2.9%	2.0%	0.4%
資産処分差額	78	55	762	540	100
	0.3%	0.2%	2.9%	2.0%	0.4%
上記以外の計	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【収支差額等】					
教育活動収支差額	1,219	△1,110	△2,718	△3,021	△1,842
	4.8%	△4.2%	△10.2%	△11.1%	△6.7%
教育活動外収支差額	101	95	100	77	98
	0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%
経常収支差額	1,320	△1,016	△2,618	△2,944	△1,744
	5.2%	△3.8%	△9.9%	△10.8%	△6.4%
特別収支差額	18	223	△517	△291	△29
	0.1%	0.8%	△1.9%	△1.1%	△0.1%
基本金組入前当年度収支差額	1,338	△793	△3,236	△3,335	△1,873
	5.2%	△3.0%	△12.2%	△12.2%	△6.8%
基本金組入額合計	6,387	4,232	3,408	1,552	2,010
	25.0%	15.9%	12.8%	5.7%	7.3%
当年度収支差額	△5,048	△5,025	△6,644	△4,888	△3,883
	△19.8%	△18.8%	△25.0%	△17.9%	△14.2%
前年度繰越収支差額	△14,592	△19,640	△24,666	△29,037	△33,925
	-----	-----	-----	-----	-----
翌年度繰越収支差額	△19,641	△1,144	△31,310	△33,925	△37,808
	-----	-----	-----	-----	-----

注1)百万円未満の端数は四捨五入により、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

注2)構成比率は、事業活動収入計に対する比率です。小数点第2位の四捨五入により、比率の合計が計算上一致しない場合があります。

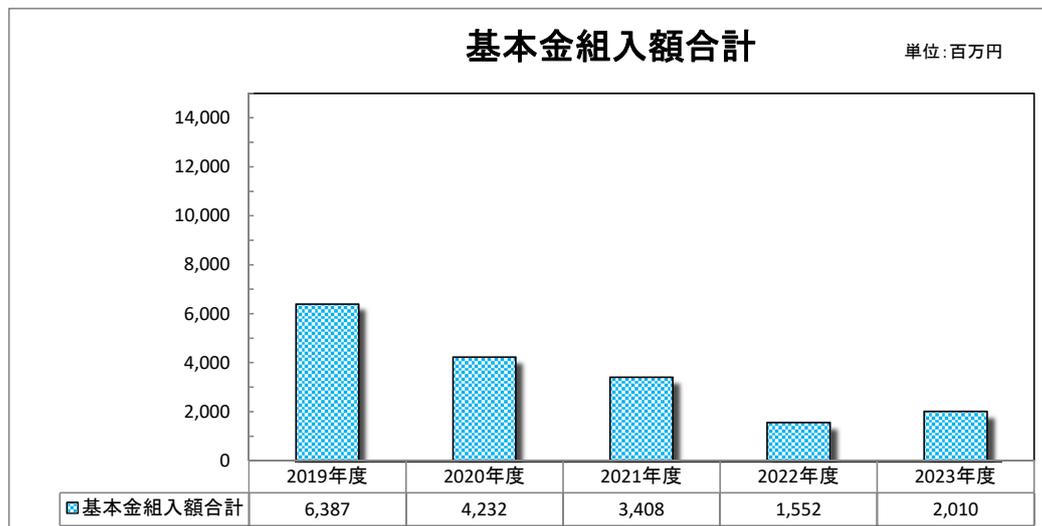
注3)2019年度～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額(2023年3月16日補正)です。

※1 事業活動収入計の推移(2019年度～2023年度)



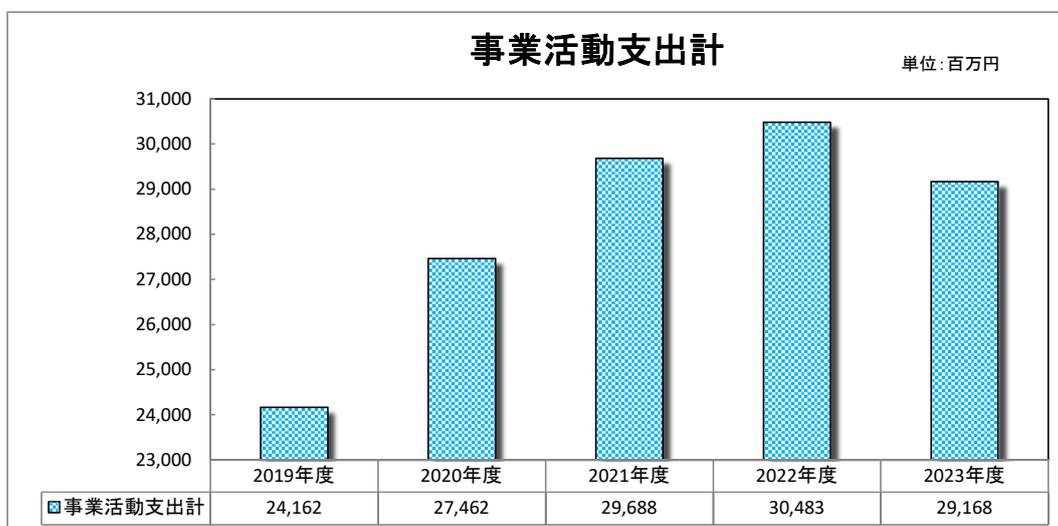
注) 2019年度～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額(2023年3月16日補正)です。

※2 基本金組入額合計の推移(2019年度～2023年度)



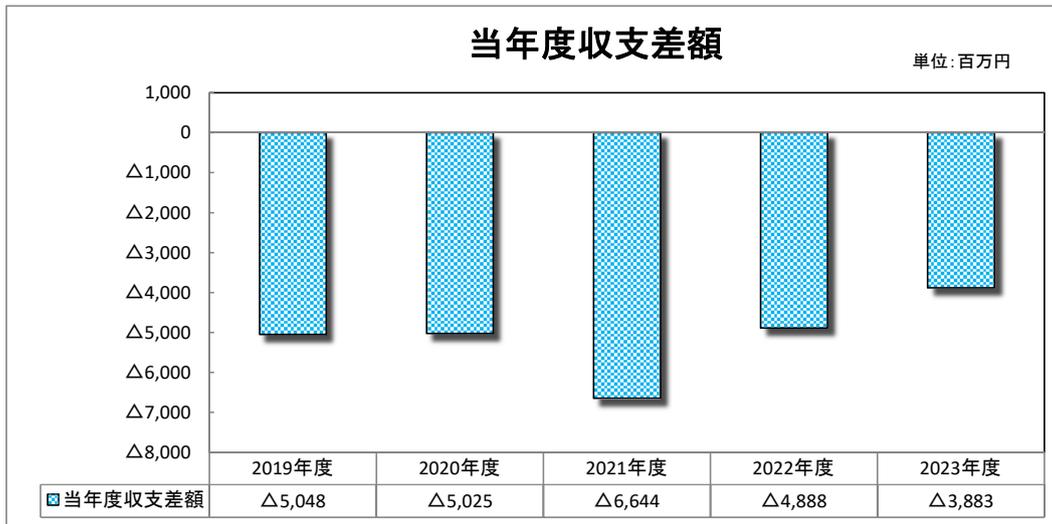
注) 2019年度～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額(2023年3月16日補正)です。

※3 事業活動支出計の推移(2019年度～2023年度)



注) 2019年度～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額(2023年3月16日補正)です。

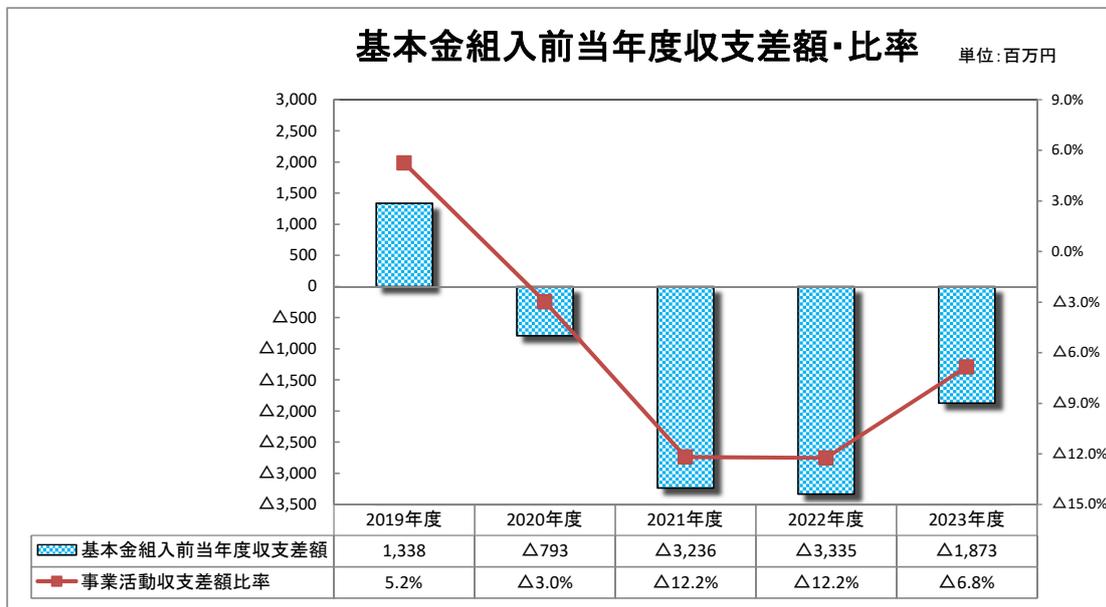
※4 当年度収支差額の推移(2019年度～2023年度)



※当年度収支差額＝基本金組入前当年度収支差額－基本金組入額合計

注)2019年度～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額(2023年3月16日補正)です。

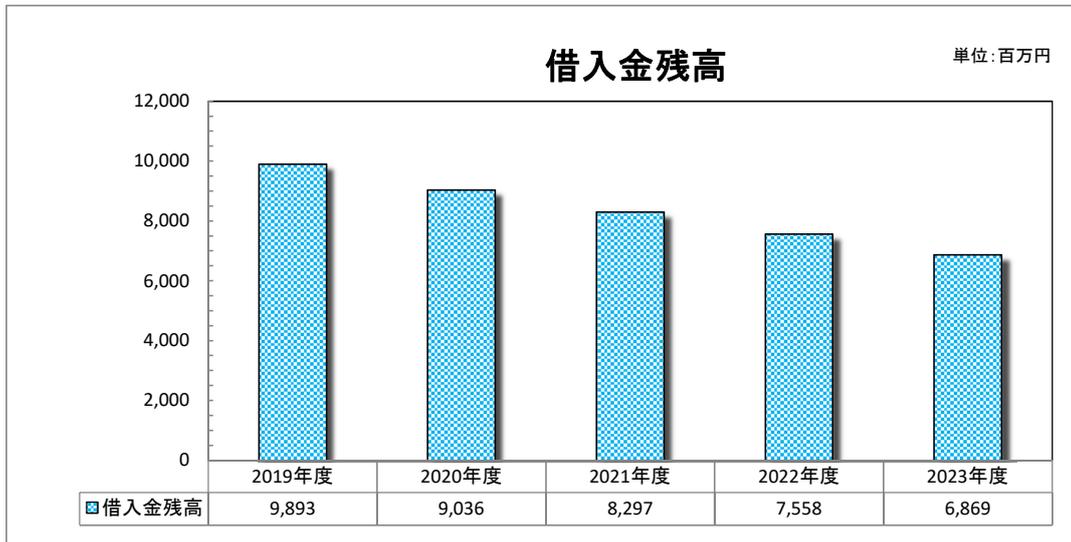
※5 基本金組入前当年度収支差額(2019年度～2023年度)



※事業活動収支差額比率＝基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入

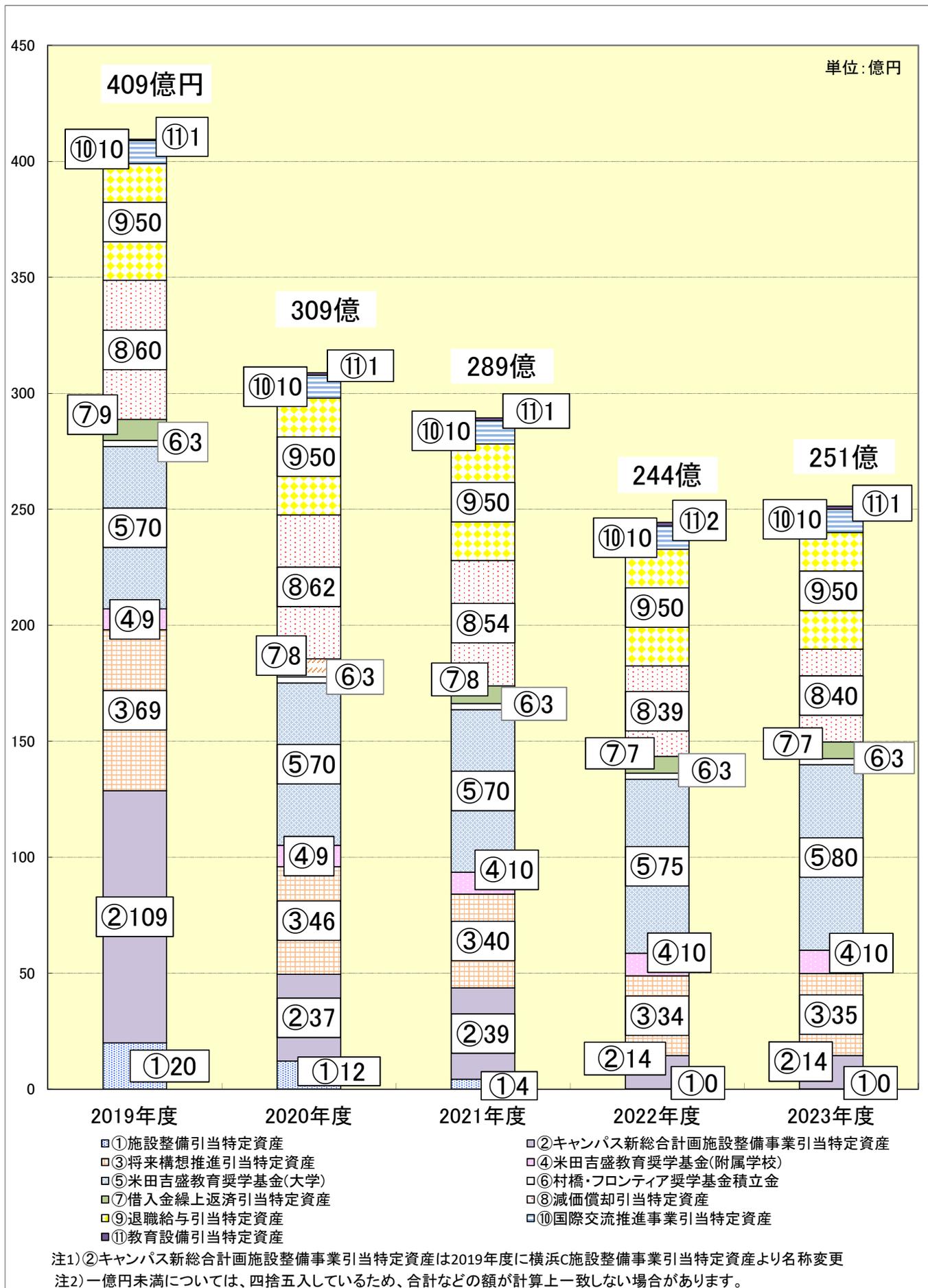
注)2019年度～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額(2023年3月16日補正)です。

※6 借入金残高の推移(2019年度～2023年度)



注)2019年度～2021年度は決算額、2022年度は補正予算額(2023年3月16日補正)です。

積立金残高の推移(2019年度～2023年度)



KU 学校法人 **神奈川大学**

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL 045-481-5661 (代表)